GQGC 2019=Tolky@

TQMとQCサークル活動で明るい未来を創る

Creating a brighter future through TQM and QC Circle activities





http://www.fuse.or/p/sre/semfner/detail/page/legee2019

主催: (一財)日本科学技術連盟 協賛: QCサークル本部、全国QCサークル各支部



CQCC'19

発表募集







際QCサークル大会

(Internatioal Convention on QC Circles 2019-Tokyo)

TQMとQCサークル活動で明るい未来を創る

発表申込み・問合わせ先

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南1-2-1

(一財)日本科学技術連盟内 QCサークル本部事務局

E-mail: icqcc2019@juse.or.jp

TEL. (03)5378-9815 FAX. (03)5378-9843

国際QCサークル東京大会2019 開催趣旨

2019年の「国際QCサークル大会(International Convention on QC Circles: ICQCC 2019)」は、日本科学技術連盟(JUSE)が主催し、2019年9月23日(月)~26日 (木)に東京で開催いたします。日本での開催は2011年以来8年振りの開催となります。

1962年に日本で生まれたQCサークル活動は55年余りを迎えましたが、現在ではアジ ア地域を中心に世界中でQCサークル活動またはこの活動に類する小集団活動が展開さ れており、職場第一線のものづくり、人づくりの最適活動として世界中から高い評価を受 けています。特に、このQCサークル活動は、TQM活動の中に位置づけられ、国を越えて、 業種を越えて職場の問題解決、課題解決に大きな成果を上げ、人材育成に多大な貢献を しています。また、私たちの仲間であるアジア諸国におきましては、1980年代から始まった 経済発展にも大きな貢献をし、現在におきましては職場の活性化と品質向上の上では欠く ことのできない活動として高い評価を受けていることは周知のとおりです。

この国際大会は、1976年当初、日本、韓国、台湾の3ヵ国・地域による「東アジアQC サークル国際交流会」として開催されたもので、本格的な国際大会としては、1978年の 東京開催が第1回となりました。現在ではアジア地域の13ヵ国・地域が持ち廻りで毎年開 催し、日本での開催は今回で8回目となります。

この大会の主な目的は、海外、特にアジア地域のQCサークル活動をベンチマークす ることにより、自国のQCサークル活動をより発展させていくことにあります。

日本は、QCサークル活動発祥の地でもあり、毎回海外からの期待も大きく、発表内容 もレベルの高いものが要求されていると同時に、一方では、グローバル化した現在では、 海外企業の発表内容にもすぐれた内容が多数見受けられるようになりました。

我が国企業・組織のQCサークルメンバー、QCサークル推進者・支援者の方々をはじ め関係者各位にとりまして、今後のQCサークル活動を推進する上で必ずやお役立てい ただけるものと確信しております。

一般財団法人 日本科学技術連盟 理事長 佐々木 眞一

発表募集

本大会では多くの業種、職種からの発表を募集します。

人材育成、職場の活性化、問題解決のツールとしてQCサークル活動(小集団改善活動) がもたらす効果は絶大です。日本の改善力、現場力(職場力)、組織力の強さなど、日本の ものづくり、人づくりの根幹を高らかに示す絶好の機会です。各国からも多くの発表があり、 海外企業の改善活動、推進状況と自社の活動レベルの比較ができます。

以下の分類で発表を募集し、活発な発表大会にしていきたいと考えております。多数 の応募をお待ちしています。

下記 の内容で発表を募集します。

QCサークル活動改善事例

品質、コスト、安全、保全、CS、環境など、職場の問題・課題を発掘し、どのように 改善を行ったかについての内容

QCサークル活動運営事例

継続した改善活動を進める中で培われた活動の創意・工夫、メンバーの成長、

QCサークル活動推進事例

QCサークルを推進・支援しているQCサークルの上長、支援者、推進事務局の 方々が、日頃どのように教育・訓練、指導・支援などを行い、QCサークルを育成して、 QCサークル活動の活性化に努めているかについてまとめた内容

TQMとQCサークル活動

TQM推進におけるQCサークル活動の位置づけ、品質保証や方針管理など

各国におけるQCサークルの活動状況

自国におけるQCサークルの発展の歴史、推進状況や活動状況を論じた内容

その他

大会概要(2019年度)

ウェルカムパーティー(無料) 9月23日(月)

> 24日(火) 開会挨拶、来賓挨拶、コーディネータ国代表紹介 招待講演、事例発表

25日(水) 事例発表、フェアウェルパーティー(有料)

- 要約と原稿はともに英語で提出いだきます。 なお、要旨集は、電子データ化(CD)を予定しています。
- 事例発表件数は、国内外合わせて180件を予定しています。

コンペティション

2007年のICQCC-北京から希望者へ発表のコンペティション(審査)が正式に 設けられました。

ICQCC2019-Tokyoでは、QCサークル活動改善事例の発表事例には、国内外の審査委 員が審査基準をもとに審査し、金賞、銀賞、銅賞を授与いたします。自分たちの活動レ ベルを知り、自己研鑽をするための一つのツールとしてご活用ください。

なお、改善事例以外の発表は発表証をお渡しします。

発表方法

- 日本語または英語のいずれかの発表です。
- プロジェクター1台が使用できます。
- 発表時間は1件につき、発表15分、質疑5分の20分です。

参加費(税込)

48,600円(税込) ※2019年6月28日(金)まで

54.000円(税込) 2一般聴講:

43,200円(税込) ※発表1件につき5名まで ら発表サークル: ※参加費には要旨集(CD)、ウェルカムパーティ参加費、昼食代(9月24日(月),25日(火)の2日間)が 含まれています。

4フェアウェルパーティー: 10.800円(税込)

企業・組織

発表申込みの流れ(予定)

2018年9月 発表お申込み 発表申込書に必要事項をご記入の うえ、発表内容要約(日本語で400字 FAXまたは 以内)を添えて、お申込みください。

日科技連

発表事例の受付 発表申込書、発表内容要約の受領

発表申込み締切日:2019年2月15日(金)

2019年3月 結果通知後、原稿作成

発表採用の通知がありましたら、 原稿の作成をお願いします。

E-mail

発表採否のご連絡 3月29日(金)までに、発表採否の 結果を連絡担当者様宛にご連絡

発表内容要約をもとに審査します。

2019年5月 原稿提出締切日:2019年5月17日(金)

参加申込みの流れ(予定)

2019年6月 参加お申込み

参加申込書に必要事項をご記入のうえ、 お申込みください。発表者につきましてFAXまたは も、大会参加お申込みが必要です。

E-mail

大会参加の受付

大会参加申込書の受領

2019年8月 大会参加券の受領

大会参加券の送付 大会開催通知ならびに参加券を お送りします。

国際QCサークル大会: 2019年9月23日(月)~26日(木)

2019年度 QCサークル全国大会・選抜大会のお知らせ

【全国大会】

●札幌大会 2019年 5月23日(木)・24日(金) / 札幌コンベンションセンター

2019年 7月11日(木)・12日(金) / 神戸国際会議場

●宜野湾大会 2019年12月12日(木)・13日(金) / 沖縄コンベンションセンター

■福岡大会 2020年 2月 6日(木)・7日(金) / 福岡国際会議場

- ●第12回 事務・販売・サービス部門全日本選抜大会 2019年6月7日(金) / 日経ホール
- ●第49回 全日本選抜大会 2019年11月14日(木) / 名古屋国際会議場

国際QCサークル大会 (ICQCC 2019-Tokyo) 発表申込書

※本用紙は日科技連HPからもダウンロードできます。

ふりがな

会社(組織)・事業所名		
所属・職位		
連絡担当者氏名	ふりがな	
住 所	₸	
E-Mail		
TEL.		FAX.
発 表 者 名		
サークル名		
発表テーマ		
発表事例 該当する発表事例内容の区分に ○を付してください。		-クル活動運営事例 3.QCサークル活動推進事例 おけるQCサークルの活動状況]
発 表 発表言語に○を付してください。	日本語 英語	コンペティション対象事例は、「1. QCサークル活動改善事例」となります。
発表1件につき、本用紙1枚ご使用ください。複数の発表がある場合は、本用紙をコピーしてください。		
◆発表内容の要旨を日本語で400字以内にご記入ください。 ※参考資料を添付していただいても結構です。		
発表採否※		発表ブロック [※]
<u> </u>		